

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		神山靖彦	所 属	理学部 数理科学科	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果	
教育	0.30	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートで、説明が丁寧で内容に興味を持てたと評価されるようにする。 ・幾何の講義で、ここで説明したことが私の研究内容にどう発展していくか概説する。 		0.30	<ul style="list-style-type: none"> ・数学序論の授業評価アンケートで、ノートがとりやすく講義内容も丁寧だと書かれた。 ・曲面の形状をコンピュータを使って説明したところ、学生は興味を持った。プログラムは自分の研究のために以前作成したものを使った。 	
研究	0.40	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得済みの科学研究費補助金を有効に活用した研究を行う。 ・モーメント角複体に関する論文を執筆する。 		0.40	<ul style="list-style-type: none"> ・International Journal of Mathematics and Mathematical SciencesやRyukyu Mathematical Journalなど、査読付き論文を2本、査読なし論文を3本出版した。 ・直接経費60万円の科学研究費補助金を獲得した。 	
社会貢献	0.10	国際誌から委託されたレフェリーを行う。		0.10	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌Geometryのエディターを継続して行った。 ・Scientific World Journalのエディターに就任した。 ・国際誌のレフェリーを3本行った。 	
管理運営	0.10	代議員として学部、学科運営に貢献する。		0.10	代議員として学科長を補佐しつつ、学部、学科運営に貢献した。目標を十分達成した。	
進路指導	0.10	卒業研究の指導教員として、就職活動や公務員採用試験対策などに積極的に取り組むよう指導する。		0.10	卒業研究の指導教員として、就職活動や公務員採用試験対策などに積極的に取り組むよう指導した。そのため、公務員の幅広い職種に挑戦する学生も現れた。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		鈴木利明	所 属		理学部 数理科学科	職 名		教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果			
教育	0.40	微分積分学の授業において極限の直観的側面と論理的側面の調和を重視するだけでなく、計算面及び応用面を考慮する。代数学の授業においても、抽象概念の成立背景とその定式化および計算面応用面の理解を促す。		0.40	微分積分学および代数学の授業において年度目標に沿って、努力しある程度の成果を得たと思う。			
研究	0.50	被覆群の保型表現についていままでの研究成果をまとめて発表する。とくにwhittaker model とユニ步テント表現の研究を進める。		0.50	研究は一定の前進があったが、成果をまとめて発表するまでには到らなかった。			
社会貢献	0.00			0.00				
管理運営	0.10	紀要編集委員及びその他管理運営に関する委員の職務を果たす。		0.10	各種委員会の委員の職務を果たした。			
進路指導	0.00			0.00				
	0.00			0.00				
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 			
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。				

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		前田高士	所 属	理学部 数理科学科	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果	
教育	0.30	1年次基礎ゼミ、3年次代数、微分積分学ST、卒業研究および大学院のゼミにおいて基礎的な事柄を確実に習得させる。		0.30	今年度は前後期とも月～金毎日授業とゼミが入っていて忙しかった。基礎ゼミでは質問する学生が少なかった。代数後期では例年より受講者が多かった(登録37,合格33)。微分積分学では受講者の実力に差がついた。卒業研究は予想通り進まなかった。院ゼミはほぼ予定通り進んだ。	
研究	0.30	べき零変換、ヤング図形に関する研究を継続する。		0.30	5月、投稿中の論文のacceptの通知が届いた。	
社会貢献	0.15	8月、教員免許更新の講義を行う。		0.15	講義終了後のアンケート結果から判断すると、成功したと思う。	
管理運営	0.15	委員の仕事を滞りなく行う。		0.15	まだ終わっていないので気が抜けない。	
進路指導	0.10	4年ゼミ生および大学院生の進路指導を行う。		0.10	4年ゼミ生の教育実習(高校)を参観した。1名は就職が決まったが、1名は事情があって就職が決まらなかった。院生から教員採用試験に関する質問を受けた。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		須藤隆洋	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果	
教育	0.40	解析学序論、卒業研究、及び専門科目の準備		0.40	解析学序論、卒業研究、及び専門科目の準備をし、各科目の授業を行った。	
研究	0.45	論文の投稿と論文の評論。また、依頼または必要に応じて研究発表を行う。		0.45	今年度は、5編の論文を投稿した。論文の評論は、Math Reveiwの論文が2編で、Z MATHの論文が6編であった。研究発表としての講演は行わなかった。	
社会貢献	0.05	論文の掲載、研究発表、及びゼミ生の研究授業への参加		0.05	研究発表として、論文の掲載は、査読付きが1編、査読無しが2編であった。3名のゼミ生の各研究授業に2回参加したが、1回は出張のため参加できなかった。	
管理運営	0.05	地域貢献委員、高大連携委員、図書委員、2年次指導教員として貢献		0.05	地域貢献委員、高大連携委員、図書委員、2年次指導教員として貢献した。	
進路指導	0.05	卒業研究、2年次懇談会等における進路指導		0.05	卒業研究、2年次懇談会における進路指導を行った。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		金子譲一	所 属		理学部 数理科学科	職 名		教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果			
教育	0.30	講義はシラバスに書いたものを消化するよう行う。特にレポート問題については、その内容をよく吟味して出題する。また卒業研究は特殊関数論の基本的知識が習得されるよう十分指導する。		0.30	シラバスはおおむね消化できたが、レポート問題が少し難しかったのか、解答が不十分あるいは未提出になることが時々あった。			
研究	0.30	引き続きKoorwinder多項式とBaker-Forrester定数項予想に関する研究をおこなう。		0.20	Koorwinder多項式とq-Selberg型積分に関する一応の結果がまとまったので、現在論文を作成中である。			
社会貢献	0.00			0.00				
管理運営	0.25	学科長としての職務を遂行する。		0.35	学科長としての職務は遂行できたと考える。			
進路指導	0.15	卒業研究の4年生は全員大学院志望なので、修士における修学を視野に入れて指導する。		0.15	卒業研究では修士課程での修学を考慮しながら指導をおこなった。なお4年生は全員修士課程への進学がきまっている。			
	0.00			0.00				
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 			
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		杉浦 誠	所 属		理学部 数理科学科	職 名		准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果			
教育	0.50	担当する学部および大学院の授業を適正に行い、公正に評価をする。特別コースの講義を新たに準備し、受講を希望する学生がいれば行う。		0.55	「微分積分学」「統計と社会」「確率統計学」等の学部および大学院の授業を適正に行い、公正に評価をした。特別コースについては希望者がいなかった。アクチュアリーコース希望の4年次のゼミを大幅拡大して行った。			
研究	0.10	流体力学極限に関する研究を行い、成果が出れば発表する。		0.05	研究を行えるような十分まとまった時間の確保ができなかった。			
社会貢献	0.15	教員免許更新講習などを行う。		0.15	教員免許更新講習を適切に行った。OLIS-琉球大学保険フォーラムの開催に協力した。			
管理運営	0.20	自己評価委員およびその他の委員を担当する。		0.20	自己評価委員等の職務を、教員および事務員の方々と協力し全うし、残りもする予定である。			
進路指導	0.05	学部4年次ゼミ生および修士1年次の学生の進路指導行う。		0.05	目標に従って学生への進路指導を適切に行った。			
	0.00			0.00				
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 			
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。				

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		佃 修一		所 属		理学部 数理科学科		職 名		准教授	
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定				業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果				
教育	0.25	学生が自分の頭で考える習慣を身につけることが出来るようつとめる。				0.25	一部効果が見られたが、まだ工夫の余地があるように思う。				
研究	0.55	現在のテーマの研究を粛々と遂行する。 科研費に応募する。				0.55	遂行した。				
社会 貢献	0.05	教員免許更新講習に協力する。				0.05	教員免許更新講習を行った。				
管理 運営	0.10	教務委員として学科運営に貢献する。				0.10	貢献できたように思う。				
進路 指導	0.05	卒業研究のゼミ生は教員志望である。ゼミの実施において授業方法等の指導も行う。 また3年次指導教員であるので年次別懇談会等の機会を利用して進路に対する意識を高めるようつとめる。				0.05	卒業研究のゼミ生は大学院に進学することになったため、数学的内容を中心に指導した。3年次には年次指導懇談会等で指導を行った。また、学生支援委員として理学部就職セミナーの開催等に協力した。				
	0.00					0.00					
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 				1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 				
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。						<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。			

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		眞野智行	所 属		理学部 数理科学科
			職 名		准教授
領域	業務 ウエイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウエイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果
教育	0.30	共通教育科目の微分積分および1年生向けの基礎ゼミ、専門科目の解析学、4年生向けの卒業研究等を担当している。初学年に対しては基礎学力の定着を目指し、高学年に対しては基礎学力の確認とその実践的能力の習得および専門知識を身につけることを目標とする。		0.30	講義中に問題を解かせるなどによって、具体的な問題解決能力を身に付けることができた学生も多くいたと思う。卒業研究においても履修者の間で協力し合いながら自主的な学習を行っている様子が感じ取れたので、内容がよく身に着いたと思う。
研究	0.30	今年度からの科研費採択課題である線形微分方程式の解の大域挙動とモドロミ保存変形を中心として研究を行う。これまでに学内および学外の研究者との共同研究を行っており、今後も継続して研究を進める。		0.30	共同研究者との研究が実を結びつつあり、かなり広範な結果が得られてきている。その結果の一部についてはいくつかの研究集会で発表を行った。
社会貢献	0.05	教員免許状更新講習を提供する予定である。現職教員を対象として数学のより進んだ内容について講義することにより、教科内容について広い視野を持ってもらうことを目標としている。		0.05	教員免許更新講習を無事に実施することができた。
管理運営	0.20	学士教育プログラム委員を担当している。学士教育の質の向上を目標に取り組みたい。また今年度より開講される教職実践演習についても支障なく開催できるように努力する。		0.20	学士教育プログラムに関する業務を行った。また教職実践演習についても模擬授業や学外実習も含めて無事に実施することができた。
進路指導	0.15	4年次指導教員をしている。就職・進学等学生各々の進路に適した指導を行いたい。		0.15	4年次指導教員として、進路指導や学生支援を行った。
	0.00			0.00	
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	・ウエイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		橋本康史	所 属		理学部 数理科学科	職 名		助教
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定			業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果		
教育	0.35	工学部1年生の微分積分学の講義と、理学部数理科学科1年生の基礎ゼミを担当している。講義では、具体的な計算例を多く提示するとともに、演習問題を学生が自分自身で解くための時間を設けることで、実践的な計算力を身につけさせる。基礎ゼミでは、少人数の利点を生かし、きめの細かい指導を行うことで、基礎的な学力を身につけさせる。			0.35	微分積分学は、工学部の学生対象だったため、実践的な計算力を身につけるための、具体的な計算例の提示、演習時間の確保などを行った。結果的に、実践的な計算力を重視した定期試験での成績はまずまずだった。基礎ゼミでは、おもに微分積分学を取り扱った。講義のみでは理解が困難な部分に焦点をあて、演習を行った。それによって、難解な部分の理解の手助けができたと考える。		
研究	0.50	主に、双曲多様体上の素測地線分布とスペクトル分布に関する研究、および、公開鍵暗号方式の安全性評価に関する研究を行う。前者については、2つの分布の相互作用的な研究の進展が期待できる。後者については、最近提案された新方式に関する安全性評価を行っている。ともに、成果が得られ次第、学術誌への論文発表および研究集会での口頭発表を積極的に行う。			0.50	前者については、その分野の応用として、2次形式の類数種の漸近式を得た。この結果を論文としてまとめ、学術誌に投稿する予定である。また、後者については、Quaternion Rainbowと呼ばれる電子署名方式の安全性を行い、その脆弱性を見つけた。これについては、査読付きの国際研究集会で発表済みである。		
社会貢献	0.00				0.00			
管理運営	0.15	教員の一人として、学部学科における職務に従事する。			0.15	理学部数理科学科の2年生の指導教員をつとめた。また、学部では広報委員として、ホームページの管理やオープンキャンパスの企画などを行った。また、選挙管理委員として、学部長選などの進行に関わった。		
進路指導	0.00				0.00			
	0.00				0.00			
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 			1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		山里 眞	所 属		理学部 数理科学科
			職 名		教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果
教育	0.20	講義の前の週に講義内容をプリントにして配布し、予習復習をさせる。発声を明瞭にし、板書を見やすくなるよう工夫する。院生に質の高い論文を仕上げさせる。保険フォーラムを2014年1月に開催し、学生にアクチュアリー資格取得に興味をもたせる。		0.20	講義の前の週にプリントを配布し、予習を促した。質の良い修士論文を院生に書かせることができた。保険フォーラムを2014年1月に開催した。盛況で満足のいくものであった。
研究	0.20	現在持っているアイデアを論文にし投稿する。10月に沖縄で開催される数理ファイナンスに関する国際会議に出席し、発表を行う。		0.20	Bell-shape に関する論文をまとめつつある。
社会貢献	0.20	mathematical review のreviewer としての仕事を継続する。10月に沖縄で開催予定の数理ファイナンス国際会議の開催に協力し、数理ファイナンスにおける世界的な活動内容を地域に紹介する。来年1月に保険フォーラムを開催し、保険業務及びアクチュアリー役割を地域に紹介し、その重要性を知らしめる。		0.20	10月に沖縄で開催された数理ファイナンスの世話をした。1月に保険フォーラムを開催し、保険業務及びアクチュアリー役割を地域に紹介し、その重要性を知らしめた。
管理運営	0.25	学部長としての職務を遂行する。		0.25	学部長としての職務を遂行した。
進路指導	0.15	4年生の就職活動を支援する。		0.15	3名の4年生のうち1名は銀行に修飾させることができた。1名は芸能活動を志望している。もう1名は公務員就職浪人となる。
	0.00			0.00	
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)											
名 前		陳 春航		所 属		理学部 数理科学科		職 名		准教授	
領域		平成25年度 年度目標設定				業務 ウェイト比 (実績)		平成25年度 年度末自己点検結果			
教育		0.40 共通科目「統計学」及び専門科目「関数解析学Ⅰ,Ⅱ」、「情報数理学特論Ⅰ,Ⅱ」の講義、「卒業研究Ⅰ,Ⅱ06組」を通して4年次学生を指導する。大学院専門科目「数理統計学」、「数理科学特別研究Ⅰ、Ⅱ05組」、「数理科学特別研究Ⅰ、Ⅱ05組」、「情報数理学特別講義Ⅰ04組」の講義。				0.40		予定通りに実施した。			
研究		0.40 極値統計による津波や台風に関する研究、講演、論文投稿				0.40		予定通りに実施した。			
社会貢献		0.10 アクチュアリー資格取得のための指導、人材育成				0.10		予定通りに実施した。			
管理運営		0.05 理学部図書委員会委員として貢献				0.05		予定通りに実施した。			
進路指導		0.05 4年次学生、大学院生、特別プログラム留学生に対する就職指導				0.05		予定通りに実施した。			
		0.00				0.00					
計		1.00 ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。				1.00		・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。			
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。						<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。			

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		菅 修一	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果	
教育	0.30	情報科学演習, 計算機概論 I で新システムに合わせてテキストを改訂する。演習系の講義のテキストを Web におく。1年次指導教員として, 新入生の学習・生活指導を行う。		0.30	情報科学演習, 計算機概論 I のテキストの改訂を行い, Web 等に公開した。新入生の(休学生を除く)全員について, 単位取得数に関する除籍が起こることのないようにできた。	
研究	0.10	Lie 代数の最高ウェイト表現の研究を続ける。ベキ零 Lie 代数の不変式環の研究をする。		0.10	有限, および affine な Coxeter 群に対して奇妙な現象を見つけたが, 証明ができていない。	
社会貢献	0.10	教員免許更新講習を実施する		0.10	8月4日, 宮古島市にて, 教員免許更新講習を行った。受講者 5名。	
管理運営	0.35	学科内のネットワークサーバーの管理をする。大学院生のコンピュータ環境を整備する。		0.35	学科メールサーバに, DdoS 攻撃があったが, 大きな影響は無かった。大学院生のコンピュータ環境は, 年度末までに Widows XP を除去できる予定である。	
進路指導	0.15	卒業研究のゼミ生の就職指導・進学指導を適切に行う。		0.15	卒業研究生 3名中, 2名を就職させることができた。1名は公務員浪人となった。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		木本一史	所 属		理学部 数理科学科	職 名		准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定			業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果		
教育	0.40	前年度と同様に、本年度も微分積分学ST(電気電子), 線形代数学(数理), 代数学(高年次選択)の講義を担当している。低年次科目については基礎的事項の習得を重視する。代数学では有限群の表現論を通じて群論や線形代数の知識の復習・定着を目指す。			0.40	微積については、前期は工学部で演習をやってもらい、後期は講義内に少し演習の時間を設けた。年度末に工学部の教員と相談会を持った。来年度は学生をより積極的に参加させることを意識したい。線形代数は演習担当と随時連絡を取り合いながら進めた。代数は、来年度はより基本的な知識の定着のための場となるような題材を選びたい。		
研究	0.40	表現論的構造のパラメタ変形として捉えられる対象を扱った、非可換調和振動子のスペクトルゼータ関数にまつわる数論的問題、および α 行列式に関する表現論的問題の研究を推し進める。			0.40	α 行列式のさらなる拡張を経由することで得られる(対称群の指標値や帯球関数値に関する)公式をいくつか発見した。春の学会で講演予定である。また同僚の神山靖彦と共著論文を書いた(技術的な補題をいくつか証明したのが木本の貢献)。		
社会貢献	0.05	日本数学会の全国区代議員および国立22大学数学系教室懇談会の学科代表を務める。			0.05	学科代表として懇談会に出席し情報交換を行った。		
管理運営	0.10	本年度は学部委員として教育委員を、全学の委員として教員養成課程運営委員を担当する。委員としての業務を着実に遂行する。			0.10	委員としての仕事は大過なく出来たと考える。		
進路指導	0.05	今年度の卒業研究の学生たちは進路目標が明確に決まっているようであるので、それをサポートするように心がける。担任をしている3年次にはインターンシップがあるので、これを就業意識を高める機会としたい。			0.05	インターンシップを科目として開講し、取りまとめた。卒業研究の学生たちは予定通りの進路が決定したようである。		
	0.00				0.00			
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠を広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 			1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		林正史	所 属		理学部 数理科学科	職 名		助教
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定			業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果		
教育	0.30	前期:線形代数学演習I(月4) 統計学(金2) 後期:線形代数学演習II(月4)			0.30	前期:線形代数学演習I(月4) 統計学(金2) 後期:線形代数学演習II(月4)を適切に提供した。		
研究	0.40	確率解析の研究を継続する。CREST「複雑な金融商品の数学的構造と無限次元解析」に参加し数理ファイナンスに関連した確率解析の諸問題について研究を行う。			0.30	確率解析の研究を行った。またCREST「複雑な金融商品の数学的構造と無限次元解析」に参加し数理ファイナンスに関連した確率解析の諸問題について研究を行った。これと関連して、研究集会「Stochastic processes and their statistics in Finance」の運営を行った。		
社会貢献	0.00	なし			0.10	公益財団法人 アジア生命保険振興センターと琉球大学理学部との共済で「保険フォーラム」を開催し、運営を行った。		
管理運営	0.20	冠婚葬祭委員、ハラスメント等人権侵害相談窓口担当者、教務委員、一年次指導教員			0.20	冠婚葬祭委員、ハラスメント等人権侵害相談窓口担当者、教務委員、一年次指導教員の職務を行った。		
進路指導	0.10	4年次卒業研究を担当し、進路指導を行う。			0.10	4年次卒業研究を担当し、進路指導を行った。		
	0.00				0.00			
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 			1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。			